

□ 要請番号 (JL55421A04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	G126 サッカー	20～45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2 ・ 2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

高等教育・科学・技術開発省

2) 配属機関名（日本語）

ビンドゥーラ科学教育大学

3) 任地（ビンドゥーラ） JICA事務所の所在地（ハラレ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで 約 1.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ビンドゥーラ科学教育大学は、科学教員の養成機関として1996年に設立され、2000年に大学の位置付けに変更された。科学教育学部、理工学部、人文社会科学部など5つの学部で構成されている。その後、2006年に政府の方針で大学内にナショナルスポーツアカデミーが設置され、国内の才能ある選手を集め、国際的に活躍できる選手の育成を目指している。現在、ナショナルスポーツアカデミーに登録されているのは、陸上競技やサッカーなどの選手で、主に10歳から25歳の選手が対象となっている。協力隊は、過去にバスケット、陸上競技、柔道隊員各1名、サッカー隊員2名の受入実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

隊員が配属される理工学部スポーツ科学科は、主に理論の講義を行うスポーツ科学、学内のクラブ活動や用具の管理を担当するスポーツレクリエーション、優秀な選手の発掘や育成に取り組むスポーツアカデミーの3つの部署で構成されている。スポーツアカデミーでは、高いレベルで活躍できる選手の発掘や育成が期待されているが、それを担う人材が不足しており十分な活動が実施できていない。そのため、現在派遣中の隊員は主にスポーツアカデミーの活動をサポートしながら、学内のサッカー部や近隣の学校でのサッカー指導などにも取り組んでいる。配属先はこうした活動の継続と発展のためには、引き続き、協力隊のサポートが必要だとして本要請が提出された。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

スポーツアカデミーに配属され、同僚と協議しながら、以下の活動を行う。

1. 選手の発掘や指導・育成などスポーツアカデミーの活動をサポートする。
2. 大学のサッカー部の活動をサポートする(技術指導、大会参加など)。
3. 大学をホームグラウンドとする地域チームへの技術指導、コーチ育成等のサポートを行う。
4. その他、配属先が必要とするサポートを行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

サッカー場、ウェイトトレーニング器具

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

スポーツアカデミー責任者:男性、40代

コーチ:男性、20代

他スタッフ2名:男性、20代、40代

活動対象者:

アカデミー選手・大学サッカー部(20名)、地域チーム選手(15名)等:主に10代から20代

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]: (教諭免許(校種・教科不問))
(JFA・C級コーチライセンス)

[学歴]: (大卒) 備考: 高等教育機関に配属されるため

[性別]: () 備考:

[経験]: (競技経験) 10年以上 備考: コーチの育成・指導も行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (温暖冬季少雨気候) 気温: (5~33℃位) [電気]: (不安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (不安定)

【特記事項】

全国的に停電や断水の可能性はあるため、生活環境はそれなりに厳しい。
配属先が提供する宿舎に居住する予定。